

わだち

2014年 1月発行

vol.19



社会福祉法人

恩賜
財団

済生会奈良病院

広報誌

『わだち(轍)』とは車が通ったあとに残る両輪の跡。地域の皆さまと両輪となってこれからも確かな跡を残していきたい、との思いから名付けました。

題字 麻生 祥子（看護師）

〔理 念〕

心ある医療を実践し、地域の医療・福祉に貢献する

〔基本方針〕

- ① 私たちは、地域医療機関との連携を密にし、住民の健康を守るべく努力します。
- ② 私たちは、医学の進歩を学び、常に医療の安全と質の向上をめざします。
- ③ 私たちは、済生会人としての誇りと自覚を持ち、親切で思いやりのある医療をめざします。
- ④ 私たちは優れた人材を育成し、働きがいのある職場をめざします。



【表紙写真・患者様撮影】（右上）加茂町（当尾）（右下）阪原町（南明寺）（左下）般若寺町（般若寺）（左上）菩提山町（正暦寺）

INDEX（目次）

- p.2 ドクターの声
- p.3 地域連携の泉(森川内科医院 加藤眼科医院)
- p.4 栄養部(ごちそうさま)
- p.5 掲示板

神 経 内 科 医 の 独 り 言

最近、初めて受診する患者さん（初診患者さんと言います）を診察する時に、いろいろ感じる場合があります。

まったく健康でこれまで病気をしたことがない方が、何か症状が出たために病院を受診した場合は、既往歴に「特記することなし」となり簡単です。煙草やアルコールの量を聞いたり、健康診断をしているならその結果を聞くぐらいですみます。ところが、実際は、そう言う方はまれです。これまで、いろんな病気をしてきたとか、手術をしたことがあるなら、何歳の時にどういう病気にかかったとか、どういう手術を受けたとかを聞きます。それは、今の病気と関係ないだろうと決めつけてしまうと、大きな間違いをおかす可能性があります。神経内科で言えば、物忘れで受診した方が、何年か前に胃の手術をしたことがあると言うと、こちらはすぐにそれはいつで、胃は何分の一残っていますかと聞きます（あるいは全部取ったのか）。関係なさそうに思える過去の病気が、今の症状と大いに関係あることはたびたびです。

もう一つは、別の病院などで治療中の病気があれば、それに対して今どのような治療をしているかも、丁寧に聞くようにしています。ところが、最近他院で出されているお薬の手帳を持って来ない初診患者さんが立て続けにあり大変困りました。当院で他科にかかっている場合は、パソコンですぐ調べられるようになりました（昔はいちいちその科のカルテを持ってきてもらって調べていました）。神経内科で言えば、パーキンソン症状がある場合に、他院で胃薬をもらっていると聞けば、それは何なのか知りたくなります。薬剤が関連した認知症も多いと思います。薬剤から来る病気でない場合でも、薬剤を処方するとなれば併用薬のチェックが必要となります。ソリブジン事件というのが昔ありました。調べてみるともう20年も前のことでした。ソリブジンと併用薬のために15人の方が亡くなりました。病院などを受診する時には、今のんでいるお薬の内容がわかるもの（お薬手帳か副作用の説明用紙）を必ず持ってきてください。それがスムーズに診療をすすめて、診断にも役に立つことが多くあります。たまに、他院でもらった採血結果のコピーや人間ドックの結果を持ってきてくださる方があります。そういうものも役に立ちます。

いずれは、健康保険証の中に、電子データとして投薬内容や検査結果が入っていて、別の病院に受診した時にすぐに取り出せてみれるようになれば良いのにと考えていますが、さあ日本で実現するのでしょうか。最近知ったのですが、アメリカだと専門病院では初診では医師の診察の前に、その科の専門の看護師による詳細な問診、薬剤師による内服薬のチェック、医療ソーシャルワーカーによる社会的状況の問診があり、それらのレポートがまとまってから初めて医師の診察を受けるということです。医師には医師にしか出来ないことに専念するという考えですが、専門医には簡単に受診できなくて医療費もばか高いからできるので、日本の今の健康保険制度のもとでは残念ながらできません。

＜神経内科部長 中室 卓也＞

地域連携の泉

登録医療機関さまのご紹介⑫

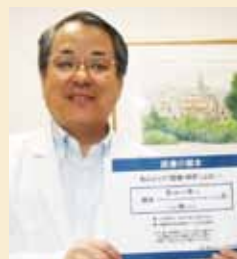
森川内科医院

- 住所 奈良市登美ヶ丘 1-2-16
- 連絡先 TEL 0742-45-4877
- 診療科目 内科 呼吸器科 糖尿病内科
- 専門分野 内科一般
- 可能な検査 デジタル胸部レントゲン ドップラーエコー
心電図 ホルター心電図 簡易睡眠時無呼吸検査
スパイログラフィー 検尿 末血CRP院内迅速
生化学院内迅速 肺炎球菌 血糖 トロポニン
HFABP院内迅速 ヘモグロビンA1c 眼底カメラ

●診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	○	○	○	休	○	○
午後 5:00~7:00	○	休	○	休	○	休

- 休診 火曜午後、土曜午後、木曜、日曜、祝日
- 処方箋 院内
- 在宅往診 訪問診療（火曜午後 要望あれば月曜午後）
- 駐車場 12台



院長 森川 暁 先生

平成 16 年より、新しく当所に引越してはや 9 年になります。私達が心がけているのは、皆様の立場に立って診療させていただき診療方針なども納得いただけるまでご説明します、ということです。地域の皆様のすこやかな毎日を応援するため、検査キット・検査機器・多種類の薬をそろえ、医院内での感染予防にも配慮しながら、急な病気や慢性の病気に力を注いでいます。生活習慣病などの予防にも心がけていますので、地域の皆様に安心して気軽に受診いただければ幸いです。

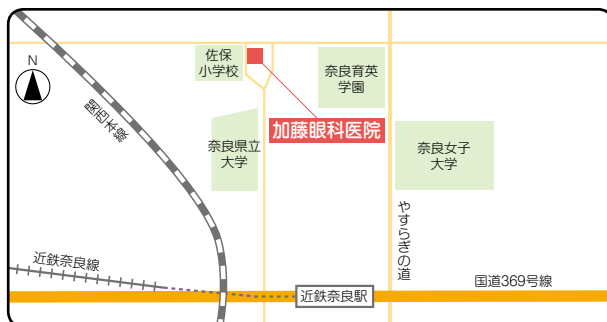


医療法人 加藤眼科医院

- 住所 奈良市法蓮町 973-3
- 連絡先 TEL 0742-22-5251
- 診療科目 眼科
- 専門分野 眼科一般
- 可能な検査 視力 屈折 眼圧 眼底 視野
- 診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 10:00~12:00	○	○	○	休	○	○
午後 5:00~8:00	○	休	○	休	○	休

- 休診 火曜午後 土曜午後 木曜 日曜 祝日
- 処方箋 院内
- 在宅往診 なし
- 駐車場 3台



院長 加藤 和子 先生

昭和 31 年に、ここ法蓮町の地に夜間開業から始めて 50 数年になります。その頃済生会奈良病院に大阪医大眼科教授の牧内先生が、院長として来られてから現在に至るまでお世話になっております。当院では、以前済生会奈良病院眼科に勤務させていただいていた姪の佳子医師と共に、眼科一般の検査・診療を行っています。できるだけ患者さんの立場に立って検査し診断を下し治療を行うよう心掛けています。手術は行っておりませんので、患者さんのご希望に添い相談して高度医療機関を紹介しております。





誰でも簡単！ちょこっとおかず3品

【人参シリシリ】



沖縄ではこのような「人参シリシリ器」という器具を用いて野菜を切るそうです。

材料：4人分

人参 1本
ツナ缶詰 40g
塩 1～2g
化学調味料 小さじ1/2

<作り方>

- ①人参はさがきより少し太めに切ります。
- ②ツナ缶の油をフライパンに入れて熱し、人参がしんなりするまで炒めたらツナを加えて塩・化学調味料で味を整えます。

【トマトの胡麻和え】



材料：4人分

トマト 1個
塩蔵わかめ 20g
a { すりごま 小さじ1
ごま油 小さじ1
しょうゆ 小さじ1

<作り方>

- ①トマトはヘタを取りくし形に切ります。
- ②わかめは塩抜きして水気を切り、一口大に切ります。
- ③ボールに①と②を入れてaの調味料で和えます。

【切干大根のサラダ】



歯ごたえのあるサラダを楽しみたい方にお勧めです。

材料：4人分

切干大根 20 g
きゅうり 40 g
ドレッシング 大さじ2 (胡麻風味が合います)

<作り方>

- ①切干大根は熱湯で十分に戻し水洗いをしてよく絞り食べ易い大きさに切ります。
- ②きゅうりは斜め薄切りにして千切りにします。
- ③ボールに①と②を入れてドレッシングで和えます。

糖尿病教室のご案内

2月15日(土)

10:00～10:30 **糖尿病の運動療法**
～糖尿病とうまく付き合う～

10:30～11:00 **これだけは知ってほしい 糖尿病のお薬のお話②**
～特にインシュリンを中心に～

場所 当院 2 階小会議室

お申し込み方法は各科窓口で承ります。
参加費は無料ですので、糖尿病でお悩みの方、関心のある方はどなたでもご利用下さい。
当日の受付も可能です。

市民公開講座

11月30日(土)、奈良県立図書情報館におきまして市民公開講座を開催しました。「褥瘡(じょくそう)について」、「血尿を見つけたら～膀胱がんの検査から治療～」に関する講演会をいたしました。健康相談・アロママッサージ・栄養相談・お薬相談の各種コーナーを設け、来館された方の相談にお応えいたしました。講演会には41名の方にご参加いただきました。



今月の投書から



◎ご意見

薬局でもらった、薬が書いてあるシールの字が薄くて見えない。消えかかったような字で書いてあっても年寄りには見にくい。インクくらいかえて見やすくして下さい。

◎回答

ご不便をおかけしまして、誠に申し訳ございませんでした。今後はこのようなことがないように、インクを早めに交換するようにいたします。

展示作品募集

当院では患者さまへの「癒し」をテーマに、院内の各場所に絵画や写真等を展示させていただいております。現在も患者様や地域の方々の作品を多く展示させていただいております。展示させていただける作品がございましたら、最寄りのスタッフにお声掛けいただくか、お電話やメールにて総務課までご一報ください。

皆さまのご意見をお聞かせ下さい

皆さまから済生会奈良病院に対するたくさんのお声をいただき、誌面に掲載していきたいと思っております。ご意見やご要望等がございましたら、下記まで宜しくお願い致します。また、表紙に掲載させていただく写真も募集致しております。添付ファイルにて下記のメールアドレスまでお送りください。

〒630-8145 奈良市八条4丁目643番地
社会福祉法人 恩賜財団 済生会奈良病院「わだち」係
e-mail wadachi@saiseikai-nara-hp.jp



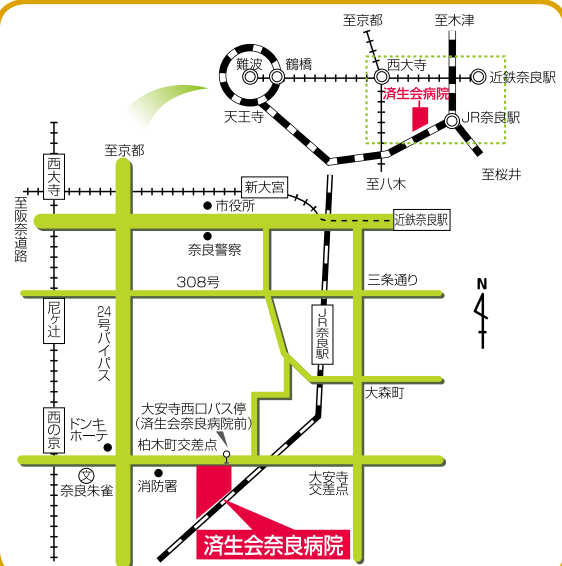
社会福祉法人 恩賜財団 済生会奈良病院

〒630-8145 奈良市八条4丁目643番地
TEL 0742-36-1881
FAX 0742-36-1880
<http://www.saiseikai-nara-hp.jp/>
e-mail: wadachi@saiseikai-nara-hp.jp

■診療科目

内科・神経内科・外科・整形外科・小児科・
婦人科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・
放射線科・麻酔科・リハビリテーション科

編集・発行 医療情報公表委員会



①近鉄奈良駅前より恋の窪町行大安寺西口バス停下車すぐ
②県庁前発・近鉄奈良駅前よりJR奈良駅経由済生会奈良病院行
または県立図書館情報館行